

「研究・産学地域連携ユニット」は、本学研究者が国際的に高い水準で研究ができるように各種研究支援を実施するほか、研究成果等の情報発信、地域産業界等からの技術相談対応、地域課題と本学研究シーズとのマッチングによる研究成果の社会実装、県内企業との研究開発機会の拡大と研究成果の可視化(試作・プロトタイプング)による地域産業の研究開発力の強化を推進するとともに、自治体および金融機関等との連携プロジェクトの企画・立案を行っています。

また研究成果の社会実装に向けた外部資金等の獲得支援、事業化が見込まれるシーズに対する事業化支援活動(スタートアップ創出支援事業)および大学発認定ベンチャー支援事業等も行っています。

01 研究を国際的に高い水準へ

研究者支援

- 外部資金公募情報収集と申請支援(科研費申請アドバイザー制度)
- 分野横断型研究プロジェクトの創出支援
- 文科省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」事業
- スキルアップ支援(英語論文書き方セミナー等)
- 部局支援担当制度による研究支援窓口の見える化
- 研究・社会貢献IR(Institutional Research)

02 地域ニーズを「発掘する」「集める」「解決する」

相談対応

- 南九州・南西諸島域の地域課題や政策情報の一元的収集
- 「認定コーディネーター制度」や「鹿児島大学サポーター制度」を運用し、地域に眠る潜在的課題「マイクロニーズ」を探索・発掘・収集
- 研究・教育・社会貢献活動といった大学の「知」に対する産業界や自治体からの相談への対応「南九州・南西諸島ラウンドテーブル」「鹿児島大学タウンミーティング」

03 地域ニーズと研究シーズとを「繋げる」/ プロジェクトを「育てる」

マッチング

- 企業ニーズと研究シーズのマッチング
- 少人数制マッチングイベント「かごしまTechミーティング」の実施



04 研究シーズを「発掘する」「育てる」「発信する」

シーズ展開事業

- 大学研究シーズの収集と「研究シーズ集」の公開・発行
- 展示会、メールマガジン等による研究シーズ情報の全国への発信
- 「さつつん観光ナビ」による観光振興につながる研究シーズの発信



TOPICS トピックス

2 鹿児島大学タウンミーティング



「鹿児島大学タウンミーティング」は、大学教員と住民または地域住民同士がお互いに膝を交えて対話をする事で、互いに地域の課題を理解し、自ら課題解決へのアイデアや新たな連携を生み出すきっかけづくりの場。

2023年度は、与論町と清水建設と鹿児島大学の三者連携協定の活動の一環として、与論町において共催した。

【開催日】2024年2月23日(金:祝日)9:00-12:00

【場所】与論町役場会議室

【参加者】与論町住民、町内の中学校・高等学校教諭、町役場職員、清水建設社員に鹿児島大学教職員を加えた26名

【テーマ】与論島における人財育成と事業創出に資するケーススタディ

清水建設ビジネスイノベーション室の川口氏をファシリテーターとして“全体像を共有化する手法(ビッグピクチャーメソッド)”に基づいて、地域の本質的な課題の探究・共有からそれらに見える化する手法の体験、明確になった課題・ニーズに対してどのような解決方法があるかについて、ワークショップ形式で議論した。

和気あいあいとした雰囲気の中、それぞれの想いを伝えあう自由で活発な対話が行われた。

- ビジネスプラン構築の支援等を通じた本学の研究成果の社会実装支援
- 鹿児島大学の教員・学生による起業支援
- KADAI STARTER's PITCHの開催
- ベンチャービジネスラボラトリーによる事業化支援
- 大学発ベンチャーの認定(2024年4月末現在、13社) 下図のとおり

05 プロジェクトを「育てる」

中小企業の研究開発力を強化「オープン実証ラボ」

- 研究成果の地域での可視化と試作機会の確保:「オープン実証ラボ・実証フィールド」の設置
- 地域課題解決型研究「実証ラボ・実証フィールドプロジェクト」の実施

06 地域の産学官交流の基盤を「創る」

産学官交流事業

- 地域関連団体等と連携した一般向けセミナー・シンポジウムの開催
- 産業支援コーディネーター等連絡会議の開催:県内各機関(教育機関・自治体・公益財団法人等)の産学官連携に関わる担当者の産業支援に関する情報交換の場
- 認定コーディネーター会議の開催:本学が認定した連携金融機関による企業ニーズの橋渡しや研究シーズの発信
- 鹿児島大学サポーター会議の開催:本学が認定した地域おこし協力隊等による地域課題の発掘・収集

07 研究成果を社会に「実装する」

大学発ベンチャー認定及び支援制度

株式会社 Kawada D-Lab	iCUREX(株) ICUREX	i-Analyze Analyze	株式会社 Kurenia	クールシャル・クーリング・パフォーマンス(株) Crucial Cooling Performance	(一社) 構造物診断技術研究会	NPO法人 こどものけんちくがっこう
サープ・バイオファーマ(株) Surv BioPharma	株式会社 食品安全推進センター Food Safety Promotion Center Inc.	株式会社 スティックバイオテック	株式会社 TriGo	株式会社 BMT	株式会社 FineMetrics	

TOPICS トピックス

1

「学生の視点」による地域課題解決への取組【事例紹介】

「鹿児島市交通局のPRグッズ等」を企画提案

鹿児島市交通局から、『市電・市バスの親しみ向上のための新たなPRグッズについて若者の視点で提案してほしい』との依頼を受け、中武准教授、藤枝特任教授らが担当する共通教育授業「価値創造の場」の受講生29名が取り組んだ。



本授業では、市電・市バスの施設見学や乗車体験、ワークショップ等を実施し、半年間をかけて新たなPRグッズの企画を練り上げ、8グループがアイデアの発表を行った。

発表会後、受講生の有志8名により具体的な商品化に向け、複数回の検討会を実施。「人と人をTsuNaGu」と「人と環境にやさしい」をコンセプトにした提案書を取りまとめ提出された。具体的な商品化については、今後交通局で検討される予定。



提案書(一部抜粋)

薩摩川内市東部地区 Reborn Project 事業

薩摩川内市から、『薩摩川内市東部地区 Reborn Project 事業:観光振興施策の一環として、大学生がフィールドワークや地域住民等との意見交換を行い、情報発信や成果発表等を行うことで、若者の視点によるアイデアを取り入れた新しい体験型観光プログラムの開発やインターネット・SNS等によって地域情報を発信する事業』の実施依頼を受け、法文学部の石塚教授、小林准教授と同研究室のゼミ学生が取り組んだ。

本事業では、川内高城温泉を実施場所として選定。薩摩川内市の現況についての勉強会、川内高城温泉や周辺地域の視察、地域関係者との意見交換会、宿泊体験等のフィールドワークおよび検討会を重ね、最後に現地にて地域住民への企画案発表会を実施した。



- 発表テーマは、次のとおり。
- ① 川内高城温泉を知ってもらうには?
 - ② 川内高城温泉での過ごし方
 - ③ 川内高城温泉で出来たらいいな

発表後、これらは報告書としてまとめられ市に提出された。



TOPICS トピックス

3

大学発スタートアップ創出のための取り組み

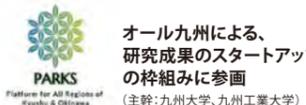
九州・大学発ベンチャー振興会議



NEDOとの「起業家支援に係る相互協力連携協定」



PARKS JSTスタートアップ・エコシステム形成支援事業



「九州・大学発ベンチャー振興会議」は、2017年2月に設立された九州の大学、企業、銀行、ベンチャーキャピタル、経済団体をつなぐプラットフォーム。大学発ベンチャー創出のため、ギャップ資金やアントレプレナーシップ教育の提供などを行い、エコシステムを構築している。

本センターでは、「振興会議ギャップ資金」や「キューテック助成金」の獲得支援、「大学シーズ支援スキーム」や「企業ニーズ対応スキーム」への参画、「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」への参加支援を行っている。

「KADAI STARTER's PITCH 2023」は、大学発スタートアップ創出の促進、オープンイノベーション推進のための人材育成等を目的としたビジネスプランコンテスト。国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)と起業家支援に関する覚書をもとに開催された2023年度は教員の部(6名)、学生の部(12チーム)が参加した。



PARKS(九州大学と九州工業大学が主幹:全19機関)は、起業活動支援プログラムの運営、アントレプレナーシップ人材育成プログラムの開発・運営、起業環境の整備、拠点都市のエコシステムの形成・発展を目的に2022年に発足。2023年12月、国立大学研究開発法人科学技術振興機構(JST)の「大学発新産業創出基金事業スタートアップ・エコシステム共創プログラム」に採択された。

共同機関である本学では、本センターが窓口となり、本プロジェクトに積極的に参画して、地域発のスタートアップ・エコシステムの形成を推進している。

アントレプレナーシップ教育

本センターでは、学生の専門分野の垣根を越えた発想力やビジネスセンスの醸成を目的に、「起業-ビジネスの発見と創出」「価値創造の場」「知的財産制度の基礎」「技術経営と社会連携」「知的財産戦略構築実務論」の5科目を開講。2023年度は、受講生12チームが「KADAI STARTER's PITCH 2023(学生の部)」で発表した。

